

してまいります。また、天塩大橋の架け替えについても要請してまいります。

道道稚内幌延線、豊富遠別線など主要路線の整備についても引き続き要請してまいります。

町道につきましては、継続事業で、幌延市街地の1条線及び南2丁目線、幌延1号線、開進4号線及び9号線、幌延下沼線の6路線の改良整備を進めます。

公営住宅につきましては、宮園団地に1棟12戸を建設いたしますが、事業期間は平成16年度着工、17年度完成の2カ年を予定しております。

定住持家住宅を促進するため、1戸当たり百万円を限度とする補助制度を昨年に引き続き実施いたします。定住持家住宅の促進については宅地の供給が必要となりますので、当面は町有の空地の提供を実施しながら、住宅団地の造成を検討いた

します。

簡易水道につきましては、安全で安定した水源、水量の確保が必要となりますので、近い将来の課題として検討を進めます。

下水道の公共下水道事業は、平成14年度で計画処理区域全てが完了しており、適切な維持管理と水洗化の普及の向上に努めてまいります。また、個別排水処理施設整備事業については、前年度に引き続き実施してまいります。

ごみ及び下水道汚泥の広域処理につきましては、西天北五町衛生施設組合



西天北リサイクルプラザ

の処理施設が整備され、稼働1年が経過いたしました。新しい収集・処理体制の円滑な運営に努めるとともに分別収集に対する理解と協力を進めてまいります。

サロベツ清掃組合のごみ処理施設につきましては、平成14年12月をもって供用廃止としました。廃止後の適正管理の第1段階として、最終処分場の閉鎖事業を3カ年で実施することにし、今年度は2年目に当たります。

焼却炉の解体については、国の補助制度の推移を見ながら検討してまいります。近年、道路沿いに「ごみのポイ捨て」が多く見受けられます。清潔で美しいまちづくりを推進するため、町民一人ひとりの美化意識の高揚を図るとともに、町民のボランティアによる環境美化活動の実践をお願いしてまいります。

さて、消防幌延支署庁

舎につきましては、老朽化が著しく、事務所の狭隘に加え前庭が狭く、団員の緊急招集時において駐車場に苦慮しております。このことから、町議会及び関係機関との協議を進めてきたところでありますが、今年度、庁舎建設に着手いたします。完成は平成17年8月を予定しております。

**第二は、「生き生きとした魅力ある産業をつくる」施策であります。**

基幹産業の酪農にあつ

ては、BSE（牛海綿状脳症）問題による肉畜の安全や乳製品の消費低迷、更には次期WTO（世界貿易機関）農業交渉の関税率削減で乳製品に厳しい案が示され、大きな不安を与えております。このように厳しい環境の中にあつても意欲と希望をもって酪農経営に専念



できるよう、幌延町農業協同組合をはじめ関係機関と連携を密にしながら高収益な酪農の推進を図ります。

土地改良等の基盤整備事業は、国営かんがい排水事業を促進するとともに、幌延地区に続いて問寒別地区の畜産基盤再編総合整備事業に着工し、草地や家畜排せつ物処理施設等の整備を進めます。また、ゆとりある酪農経営のため、中山間地域等直接支払交付金事業や、